

平成29年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会
第63回全国高等学校フェンシング選手権大会
実施要項

- 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公社)日本フェンシング協会
宮城県 宮城県教育委員会 気仙沼市 気仙沼市教育委員会
- 共 催 読売新聞社
- 後 援 スポーツ庁 (公財)日本体育協会 日本放送協会
(公財)宮城県体育協会 (一財)気仙沼市体育協会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部
宮城県高等学校体育連盟 宮城県フェンシング協会
- 特別協賛 大塚製薬
- 協 賛 JTB マイナビ カンコー学生服

1 期 日

- (1) 開 会 式 平成29年7月31日(月) 16時00分～
- (2) 競 技
- ア 個人対抗 平成29年8月1日(火)～3日(木) 3日間
- イ 学校対抗 平成29年8月3日(木)～4日(金) 2日間
- (3) 閉 会 式 平成29年8月4日(金) 16時00分～

2 会 場

- (1) 開 会 式 気仙沼市総合体育館
〒988-0171 宮城県気仙沼市赤岩牧沢44番地180
TEL 0226-21-3421
- (2) 競 技 同 上
- (3) 閉 会 式 同 上

3 競技種目

- (1) 学校対抗 男子フルーレ・女子フルーレ
- (2) 個人対抗 男子フルーレ・エペ・サーブル
女子フルーレ・エペ・サーブル

4 競技・会議日程

時間 曜日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
7月30日 (日)		全国高体連フェンシング専門部 常任委員会					技術委員会			
7月31日 (月)		全国委員会			監督 会議		審判 会議		開会式	
8月1日 (火)		個人対抗 男子フルーレ・女子フルーレ								
8月2日 (水)		個人対抗 男女フルーレ	表 彰	個人対抗 男女エペ・サーブル						
8月3日 (木)		個人対抗 男女エペ・サーブル		表 彰	学校対抗 男子フルーレ・女子フルーレ					
8月4日 (金)		学校対抗 男子フルーレ・女子フルーレ						学校対抗 表彰式 閉会式		

5 競技規則

- (1) (公社)日本フェンシング協会試合規則に準じ、一部(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部の申し合わせ事項を適用する。
- (2) 使用する用具は、今大会の用具検査を受けたものでなければならない。
 - ア 試合前に必ず用具の検査を受けること。
 - イ 検査の要領については、「17 申し合わせ事項」の(3)のイを参照のこと。

6 競技方法

- (1) 学校対抗
 - ア 全試合電気用具を使用する。
 - イ トーナメント方式とする。
 - ウ 1チームは5名編成とし、3名による総当たり戦を行い、5勝先取りとする。
 - エ 男子・女子とも3分間(実働)5本勝負とする。
- (2) 個人対抗
 - ア 各種目、全試合電気用具を使用する。
 - イ 各種目ともプール方式とトーナメント方式の混合方式とする。
 - ウ プール方式では、男子・女子とも3分間(実働)5本勝負、トーナメント方式では、男子・女子とも3分間(実働)3セット(セット間の休憩は1分)15本勝負とする。
ただし、例外として、サーブルの第1セットは3分間が経過した場合か、または一方の選手が8点を先取した場合に終了する。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
ただし、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

※「17 申し合わせ事項」の(1)のウを参照

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。ただし、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は平成10(1998)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。) 大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) (公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部及び(公社)日本フェンシング協会に、平成29年5月末日までに加盟している学校及び個人。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
大会開始前エントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 学校対抗
 - ア 各都道府県の男子及び女子それぞれ1チームとする。
 - イ 開催県(宮城県)は、男子及び女子とも別に1チームを加えることができる。
- (2) 個人対抗
 - ア フルーレは、各都道府県とも男子及び女子それぞれ2名とする。
 - イ エペ・サーブルは、各都道府県とも男子及び女子それぞれ1名とする。
 - ウ 1人2種目以内とする。ただし、エペ・サーブルの2種目に参加することはできない。
 - エ エリートアカデミー生徒が出場権を獲得した場合、その都道府県に同数の出場枠を与える。
- (3) 外国人留学生の参加については、学校対抗は規定人員の内1名までエントリーを認める。個人対抗は種目に関係なく1校、男女各1名までエントリーを認める。
- (4) エリートアカデミー生徒の参加については、学校対抗は規定人員の内1名までエントリーを認める。

10 参加申込

※個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。)

(1) 申込書類

ア 参加申込書(はばたけ世界へ 南東北総体2017のホームページからダウンロードし3部作成)

イ 参加料振込用紙(コピー) 1部

(2) 申込方法

ア 各参加校は、次の(3)ウに示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし参加申込書を3部作成ののち、各都道府県高等学校体育連盟フェンシング専門部に提出すること。なお、監督が外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)加入証の写しも同封すること。また、参加申込書の電子データを(3)イに示すメールアドレスまで電子メールで送信すること。

イ 各都道府県高等学校体育連盟フェンシング専門部は、参加申込書を取りまとめ、次の(3)ア、イに示す住所へ簡易書留郵便で申し込むこと。なお、参加校の監督に外部指導者がいる場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)加入証の写しを1部ずつ同封すること。また、(3)イ宛には参加料の振込用紙(コピー)を同封すること。

※「11 参加料」の(2)のアを参照

ウ 参加申込書の作成にあたっては、(3)ウに示すホームページから参加申込書作成の手引きが閲覧・ダウンロードできるので、それもあわせて参考とすること。

(3) 申込先

ア	〒862-8677 熊本県熊本市中央区大江6-1-33 開新高等学校内 (公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部(登録担当) 和田 勝博 宛 TEL 096-366-1201 FAX 096-372-6052
---	--

イ	〒988-8502 宮城県気仙沼市魚市場前1-1 平成29年度全国高等学校総合体育大会 気仙沼市実行委員会事務局 フェンシング競技担当 千葉 崇 宛 TEL 0226-24-6488 FAX 0226-23-0943
---	--

メールアドレス：29ih-fencing@kesenuma.miyagi.jp

ウ	「はばたけ世界へ 南東北総体 2017」ホームページ http://soutai2017.jp/
---	---

(4) 申込期限

平成29年6月21日(水) 必着

11 参加料

(1) 参加料

- ア 学校対抗 1チーム 40,000円
イ 個人対抗 1人 4,000円

(2) 納入方法

ア 各都道府県高等学校体育連盟フェンシング専門部でとりまとめ、参加申込と同時に、振込用紙を用いて次の口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	七十七銀行 気仙沼支店
口座番号	普通5001690
口座名義	ゼンコクコウコウソウタイフ エン シン グケセンヌマシジッコウイインカイ 全国高校総体フェンシング気仙沼市実行委員会 ジ ム キョクチョウ ハタケヤマ ミユキ 事務局 長 島山 美雪

(3) 参加取消に伴う納入金の取り扱い

- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。ただし、振込手数料を差し引いた額とする。
イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

(1) 学校対抗

- ア 男子及び女子の優勝校には、優勝旗・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯(共に持ち回り)・読売新聞社杯・NHK盾と賞状及びメダル〔(公財)全国高等学校体育連盟・(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部〕を授与する。
イ 第2位に準優勝盾(持ち回り)及び賞状・メダル、第3位(2校)に賞状及びメダルを授与する。

(2) 個人対抗

- ア 男子及び女子の優勝者には、賞状及びメダル〔(公財)全国高等学校体育連盟・(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング部〕を授与する。また、フルーレの優勝者に優勝盾、エペ・サーブルの優勝者に優勝トロフィー(共に持ち回り)を授与する。
イ 第2位、第3位に賞状及びメダルを、第4位から第8位には賞状を授与する。

13 宿泊

(1) 宿泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により配宿センターに申し込まなければならない。

なお、上記に違反があった場合は、(公財)全国高等学校体育連盟専門部及び都道府県高等学校体育連盟が当該校に対して指導を行う。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。

①選手・監督

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食サービス付含む)	13,001円 ～	12,001円 ～	11,001円 ～	10,001円 ～	9,001円 ～	8,001円 ～	7,001円 ～	6,000円 ～
		14,000円	13,000円	12,000円	11,000円	10,000円	9,000円	8,000円	7,000円
	(ロ) 1泊朝食	12,001円 ～	11,001円 ～	10,001円 ～	9,001円 ～	8,001円 ～	7,001円 ～	6,000円 ～	
		13,000円	12,000円	11,000円	10,000円	9,000円	8,000円	7,000円	
	(ハ) 1泊 無料朝食サービス付	9,601円 ～	8,701円 ～	7,801円 ～	6,901円 ～	6,001円 ～	5,101円 ～	4,500円 ～	
		10,500円	9,600円	8,700円	7,800円	6,900円	6,000円	5,100円	

② 役員及び視察員、報道関係者等

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
役員	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食サービス付含む)	13,801円 ～	12,801円 ～	11,801円 ～	10,801円 ～	9,801円 ～	8,801円 ～	7,801円 ～	6,800円 ～
		15,000円	13,800円	12,800円	11,800円	10,800円	9,800円	8,800円	7,800円
	(ロ) 1泊朝食	13,001円 ～	12,001円 ～	11,001円 ～	10,001円 ～	9,001円 ～	8,001円 ～	7,001円 ～	6,000円 ～
		14,000円	13,000円	12,000円	11,000円	10,000円	9,000円	8,000円	7,000円
	(ニ) 素泊り (無料朝食サービス付含む)	9,601円 ～	8,701円 ～	7,801円 ～	6,901円 ～	6,001円 ～	5,101円 ～	4,500円 ～	
		10,500円	9,600円	8,700円	7,800円	6,900円	6,000円	5,100円	
視察員・報道員等	(ロ) 1泊朝食	11,041円 ～	10,241円 ～	9,441円 ～	8,641円 ～	7,841円 ～	7,041円 ～	6,240円 ～	
		12,000円	11,040円	10,240円	9,440円	8,640円	7,840円	7,040円	
	(ニ) 素泊り (無料朝食サービス付含む)	9,601円 ～	8,701円 ～	7,801円 ～	6,901円 ～	6,001円 ～	5,101円 ～	4,500円 ～	
		10,500円	9,600円	8,700円	7,800円	6,900円	6,000円	5,100円	

※1 宿泊料金には奉仕料を含む。消費税は含まない。

※2 入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

※3 昼食弁当を申し込んだ場合、選手・監督は1食当たり864円(消費税込)を別途

支払う。

- ※4 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※5 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※6 (ハ)「1泊無料朝食サービス付」とは、宿泊翌日の朝食が無料提供されることをいう。なお、(ハ)はホテルタイプの宿泊施設に限る。
- ※7 (ニ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※8 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※9 A～H、及び(イ)～(ニ)については、希望に添えない場合がある。
- ※10 上記の料金によりがたい場合は、上記料金表の上限金額を超えない範囲で別途定めることがある。
- ※11 配宿については、原則としてA選手(大会登録選手)を優先的に行う。したがってA選手とB部員(A選手以外)の宿泊施設が分かれることがある。その場合はそれぞれに引率責任者を同行させなければならない。

(3) 申込方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高等学校体育連盟会長印の押印必要)
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟フェンシング専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟フェンシング専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

南東北総体 2017 宮城県配宿センター
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-4-1 明治安田生命仙台ビル3階
TEL 022-796-5908 FAX 022-796-5909

(5) 申込期限

- ア 選手・監督及び引率責任者等 平成29年6月28日(水)
- イ 選手・監督及び引率責任者等以外 平成29年6月21日(水)

(6) 宿泊の変更及び取消し

ア 入宿前について

- (ア) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。
- (イ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。その効力の発生は、インターネット上での変更申込みが完了した日時とする。

イ 入宿後について

申込責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消し及び宿泊申込み後、変更・取消しの申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「平成29年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊取消料金がかかるものとする。

※選手・監督の特例

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金がかかることとする。

(7) その他

詳細については、配宿センターのホームページを参照のこと。

14 組合せ（プログラム編成会議）

- (1) 期 日 平成29年7月6日(木) 15:00～
7月7日(金) 9:30～
- (2) 会 場 気仙沼市総合体育館
〒988-0171 宮城県気仙沼市赤岩牧沢44番地180
TEL 0226-21-3421
- (3) 抽 選 (公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部の責任において行う。

15 諸会議

	会 議 名	日 時	会 場
1	(公財)全国高体連フェンシング専門部 常 任 委 員 会	7月30日(日) 10:00～	気仙沼市総合体育館 会議室 〒988-0171 気仙沼市赤岩牧沢 44番地180
2	技 術 委 員 会	7月30日(日) 15:00～	
3	(公財)全国高体連フェンシング専門部 全 国 委 員 会	7月31日(月) 10:00～	
4	監 督 会 議	7月31日(月) 13:00～	
5	審 判 会 議	7月31日(月) 14:30～	

16 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照してください。

17 申し合わせ事項

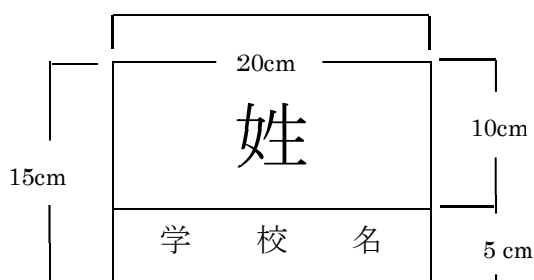
(1) 大会参加に関する事項

- ア 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は必ず健康保険証(コピーは不可)を持参すること。
- イ 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときは、それぞれの選手を指導する監督を必要とする。
- ウ 監督が外部指導者である場合、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)加入証の写しを提出すること。
- エ 選手変更については、エントリーした選手が、けがまたは病気により大会に出場できなくなった場合は、技術委員会の始まる48時間前までに、学校長の承認を得て、診断書を添え、(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部長宛に書面にて提出し承認を得ること。
- オ 外部指導者の監督については、複数校の監督を兼ねることはできない。

(2) 競技に関する事項

ア 競技の服装

- (ア) 上下衣、ストッキングは必ず白色とすること。特に、ストッキングは試合中に膝が出てこない長いもので、かつ厚いものを着用すること。
- (イ) 上衣の中には必ず半袖付きプロテクターを着用(F I E公認のユニフォームでも着用のこと)女子の選手は金属または固い材料でできている胸当てを両胸に着用し、その他の急所には十分な防備をすること。
- (ウ) エペのユニフォームについては、そけい部を覆うオリンピック型を着用のこと。女子の選手は金属または固い材料でできている胸当てを両胸に着用すること。
- (エ) 選手は頭髮に注意し、試合に支障のないようにすること。特に、頭髮がメタルジャケットの表面にかからないようにすること。
- (オ) ゼッケンを下図のように作成し、各自の後ろ足の膝の外側に必ず付けること。姓と校名について男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判読できるよう(太さ1cm以上)に記入し、同一校に同姓の者がいる場合は、識別できるよう名を付ける。



- イ ベンチの入場者は、当該種目監督及び登録選手(個人においては出場選手)とする。
- ウ 外履き・内履きの靴は、競技会場・練習会場とも必ず区別すること。サンダル等は許可しない。
- エ 練習中はマスクなしでのファイティング・レッスンを禁止する。
- オ 部旗が大会会場で掲示できる場合、1校1枚(長さ2m×幅2m以内)とする。会場によっては掲示できないこともある。

(3) 用具検査に関する事項

ア 試合中の用具の破損は、選手の責任とする。なお、予備の用具を必ず準備すること。

イ 用具検査は、別記「用具判定基準」を参照のうえ、次の要領にて行う。

(7) 検査対象は、剣、ボディーコード、メタルジャケット、マスク、マスクケーブル、サーブル用カフ、サーブル用グローブとする。

(イ) 検査日時、検査項目、返却日時及び用具個数制限を次のようにする。

(注)マスクは練習時の危険防止もあり、早めに検査を受けること。

期 日	受付時間	項 目 / 制 限	返却日時
7月31日(月)	10:00 ～ 15:00	マスク(F) / 持参数全部	即時返却
		個人フルーレ 1人につき 剣 / 5本以内 ボディーコード / 3本以内 メタルジャケット / 2枚以内 マスクケーブル / 2本以内	翌日 8:00より 返 却
8月1日(火)	8:00～ 試合終了	マスク(F・E・S) / 持参数全部	即時返却
	10:00 ～ 15:00	個人エペ・サーブル 1人につき 剣 / 5本以内 ボディーコード / 3本以内 メタルジャケット / 2枚以内 サーブル用マスク / 2個以内 カフ又はグローブ / 2個以内 マスクケーブル / 2本以内	翌日 8:00より 返 却
8月2日(水)	8:00～ 試合終了	マスク(F・E・S) / 持参数全部	即時返却
	10:00 ～ 15:00	学校対抗 1チームにつき 剣 / 15本以内 ボディーコード / 15本以内 メタルジャケット / 5枚以内 マスクケーブル / 5本以内	翌日 8:00より 返 却
8月3日(木) 8月4日(金)	8:00～ 試合終了	学 校 対 抗	即時返却

(4) その他

ア プログラムの無償配付は次のとおりとする。

- | | |
|---------------|----|
| (7) 都道府県選手団本部 | 2部 |
| (イ) 都道府県代表監督 | 1部 |
| (ウ) 参加校監督 | 1部 |
| (エ) 参加校1チーム | 2部 |
| (オ) 参加選手(個人戦) | 1部 |

イ その他の問い合わせについては、下記宛に行うこと。

【問い合わせ先】

平成29年度全国高等学校総合体育大会

気仙沼市実行委員会事務局 フェンシング競技担当 齋藤

〒988-8502 宮城県気仙沼市魚市場前1-1

TEL 0226-24-6488 FAX 0226-23-0943

E-mail : 29ih-fencing@kesenuma.miyagi.jp

「用具検査基準」

基準(抜粋)

1 マスク

(1) フルーレ、エペ

- ① マスクテスターの12k gの圧力に耐える網目。すなわちマスクテスターが貫通しないこと。
- ② 錆がないこと。著しい変形がないこと。
- ③ 落下防止バンドがあること。
- ④ マスクのたれの縫製にほつれのないこと。
- ⑤ マスクのたれの部分については縫製による補修は認めない。
- ⑥ マスクのたれにメタルジャケットと同じ伝導性を持っている素材がぬいつけてあること。(フルーレ)
- ⑦ マスクの網は、内外とも絶縁されていること。(フルーレ)

(2) サーブル

上記1 (1)①～⑤の他に

- ① 絶縁されていないこと。
- ② マスクと鰐口クリップのどの部分でも5オーム以下の抵抗で導通があること。

(3) 第1の安全具が金属でないマスクは、第2の安全ベルトがあること。

2 剣

(1) フルーレ

- ① 全重量が500 g以下であること。
- ② 全長が110 c m以下であること。
- ③ 刀身は、湾曲が1 c m以内であり、全長が90 c m以下であること。
- ④ ガード直径が9.5～12 c mで、ガードの外にヒルトがはみ出さないこと。
- ⑤ ガードと刀身間に導通があり、ガード表面に絶縁物が付着していないこと。
- ⑥ ポアンは、500 gの重りを持ち上げるバネの力があること。
- ⑦ ポアンは、断線がないこと。
- ⑧ 剣身は、ポアント本体と本体から15 c mの刀身に絶縁テープが貼ってあること。
- ⑨ ソケットに脱落を防止する安全装置があること。
- ⑩ ポアンから来ている線は、鰐を通過する際に絶縁スリーブで保護し、いかなる場合でも裸線をソケット前方に用いてはならない。
- ⑪ 剣身の角は切れないよう面取りが施してあること。

(2) エペ

- ① 全重量が770 g以下であること。
- ② 全長が110 c m以下であること。
- ③ 刀身は、湾曲が1 c m以内であり、全長が90 c m以下であること。
- ④ ガード直径が最大13.5 c mで、深さが3～5.5 c mであること。

- ⑤ ガードと刀身間に導通があり、ガード表面、刀身に絶縁物が付着指定いないこと。
- ⑥ ガードの偏心は、3.5 c m以下であること。
- ⑦ ポアンのストロークは、1.5mmのゲージが入り、0.5mmのゲージでトウシユの状態にならないこと。
- ⑧ ポアンは、750 gの重りを持ち上げるバネの力があること。
- ⑨ ポアンは、断線がないこと。
- ⑩ ソケットに脱落を防止する安全装置があること。
- ⑪ ポアンから来ている線は、鰐を通過する際に絶縁スリーブで保護し、いかなる場合でも裸線をソケット前方に用いてはならない。

(3) サンプル

- ① 全重量が500 g以下であること。
- ② 全長が105 c m以下であること。
- ③ 刀身は、湾曲が4 c m以内であり、全長が88 c m以下であること。
- ④ 刀身は、剣先より70 c m部分を水平に固定して、剣先に200 gの重りをつり下げ、4～7 c mの柔軟性を有していること。
- ⑤ 刀身は、ボタンの頂上で幅が4～6 mm、最小幅はボタン下で4 mm、厚みはボタンの基底部分で最小12mmであること。またボタンの厚みは4～6 mmであること。
- ⑥ ガードは、ヒルトを含めて長さが17 c m以下、大きさが最大15×14 c mであること。また、著しい変形若しくは、ギザギザがないこと。
- ⑦ 鰐の内側にはボディー・コードのプラグを接続するための規定に沿ったソケットがなくてはならない。
- ⑧ ソケットに脱落を防止する装置があること。
- ⑨ 鰐の内側は、完全にワニスかパッドで絶縁してあること。
- ⑩ 鰐の外側は、ポンモアから7～8 cmの間、絶縁してあること。
- ⑪ 柄とポンモアは、完全に絶縁してあること。

3 ボディー・コード

3種目共通

- ① 断線、短絡、接触不良がないこと。
- ② 接続プラグが完全に絶縁物で覆われていること。
- ③ メタルジャケットに接続するための鰐口クリップの付いた線は、少なくとも40 c m、この線は鰐口のクリップにハンダは付けられるが、この接点は絶縁物その物の材料で被覆してはならない。

4 サンプル・フルール用マスクケーブル

- ① 断線及び鰐口の接触不良がないこと。
- ② マスクケーブルの長さは、30～40 c mであること。コイル状のケーブルを使用する場合は、25 c mを超えないこと。(5 c mの許容範囲がある)

5 メタルジャケット

フルーレ、サーブル共通

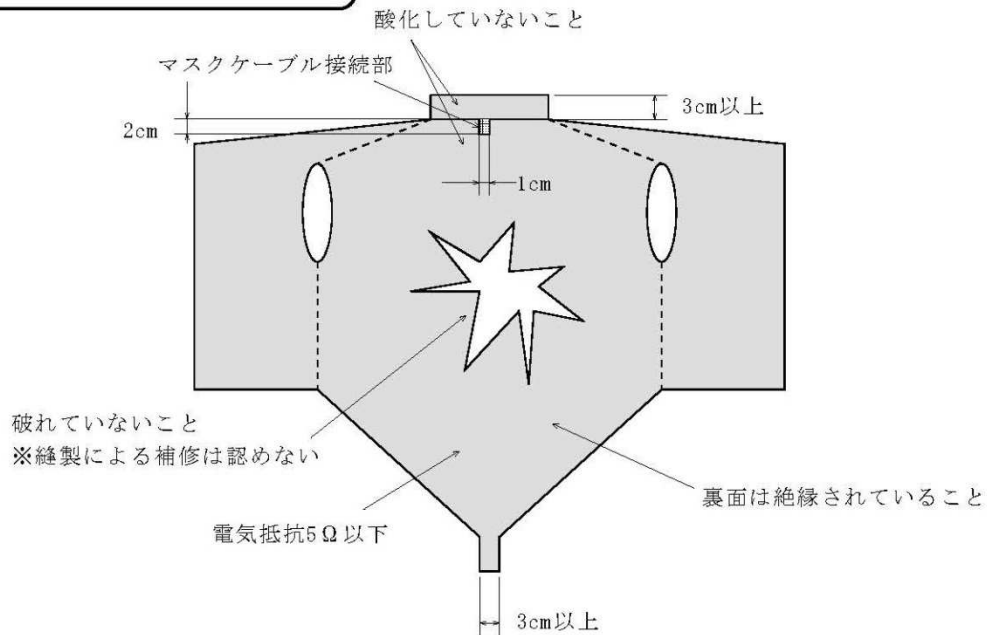
- ① 縫製にほつれがないこと。
- ② 表面にほつれ、錆がないこと。
- ③ 表面の縫製による補修は認めない。
- ④ 5オーム以下の抵抗で導通があること。

6 サーブル用グローブ・カフ

- ① 縫製にほつれがないこと。
- ② 表面にほつれ、錆がないこと。
- ③ 表面の縫製による補修は認めない。
- ④ 5オーム以下の抵抗で導通があること。
- ⑤ メタルジャケットの袖との接触を良好に保つためのゴム又はスナップがついていること。

図解

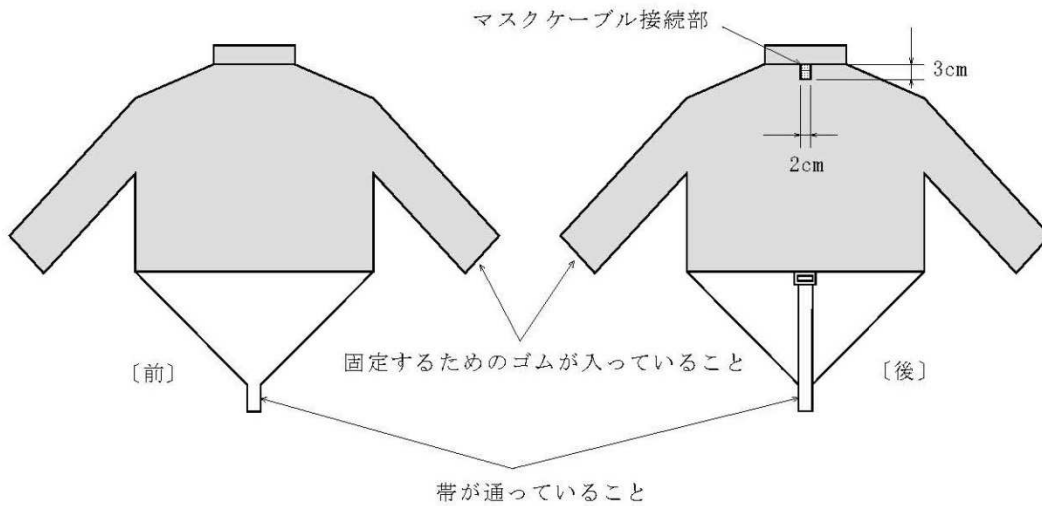
メタルジャケット：フルーレ



メタルジャケット：サーブル

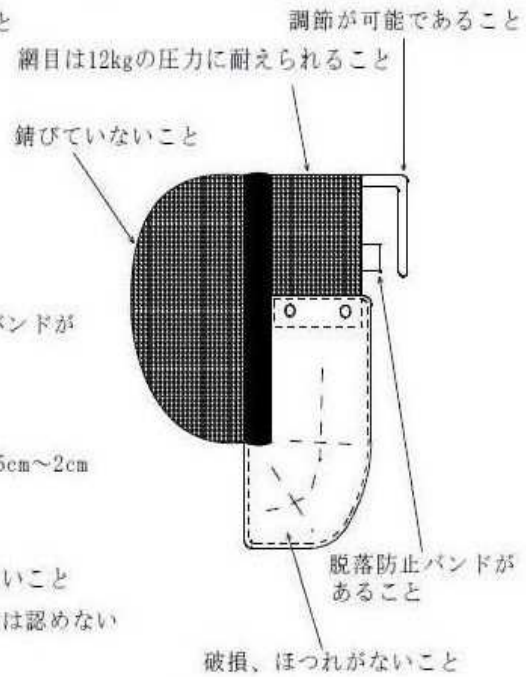
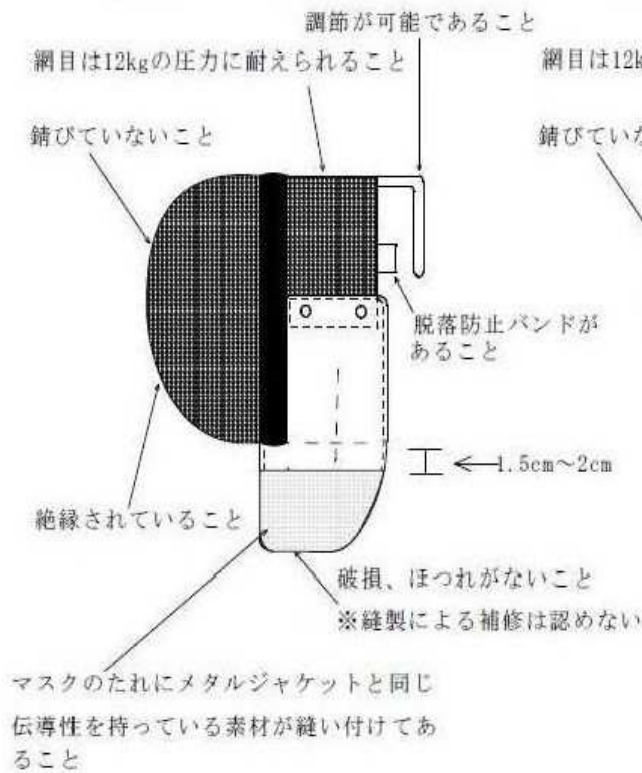
※襟の高さ、酸化、破れ、抵抗、絶縁はフルーレ同様

※メタルジャケットは有効面を完全に覆っていないといけない



マスク：フルーレ

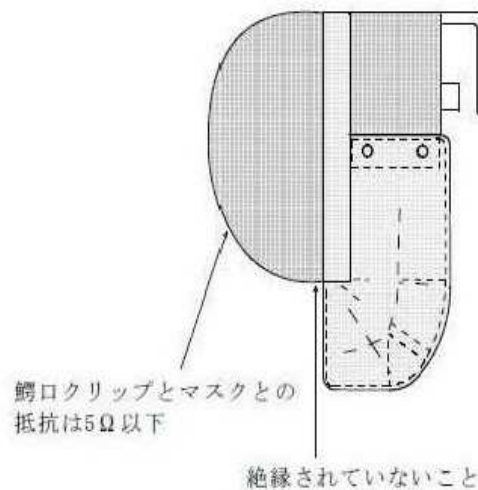
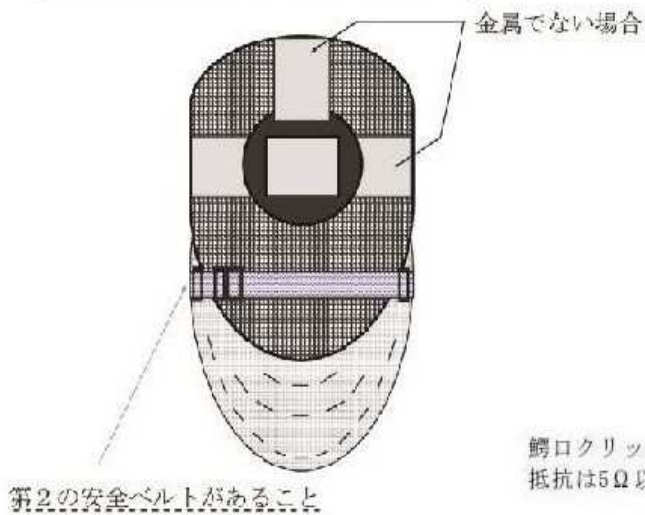
マスク：エベ



マスク：サーブル

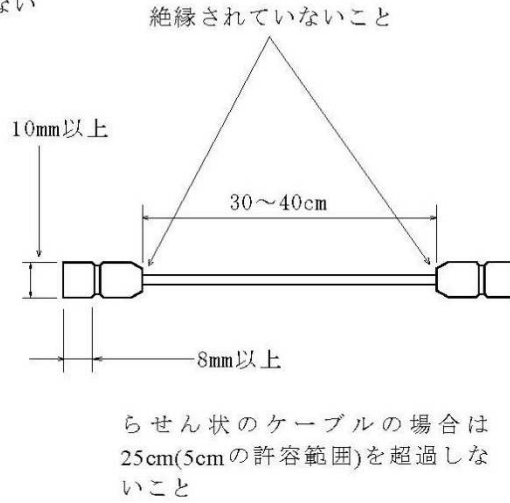
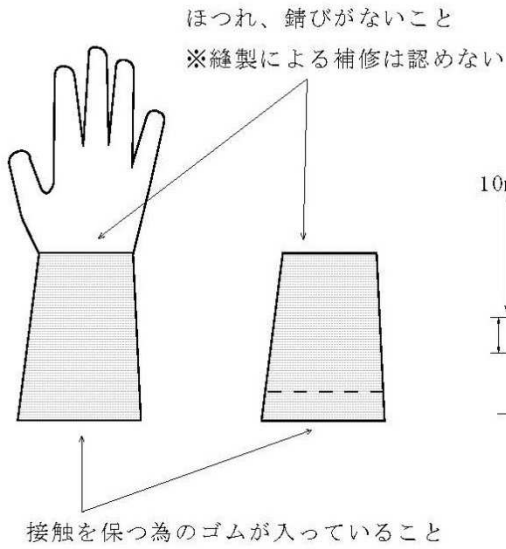
※バベットと附属部分は金属物質で覆われていること
※下記以外はフルーレ同様

第1の安全具が金属でないマスク



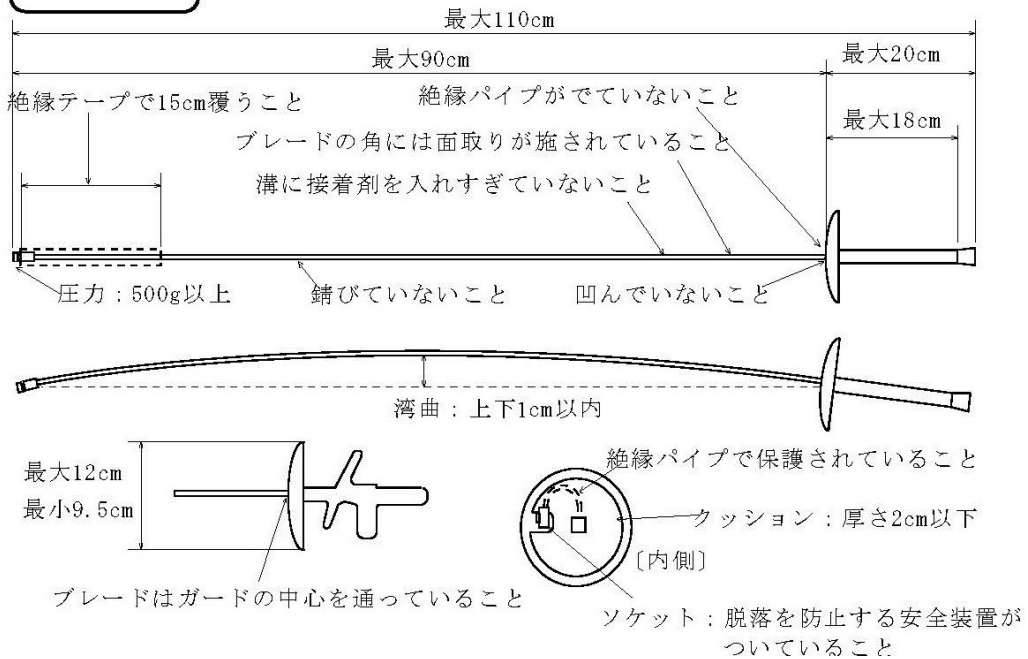
グローブ・カフ：サーブル

マスクケーブル：フルーレ・サーブル

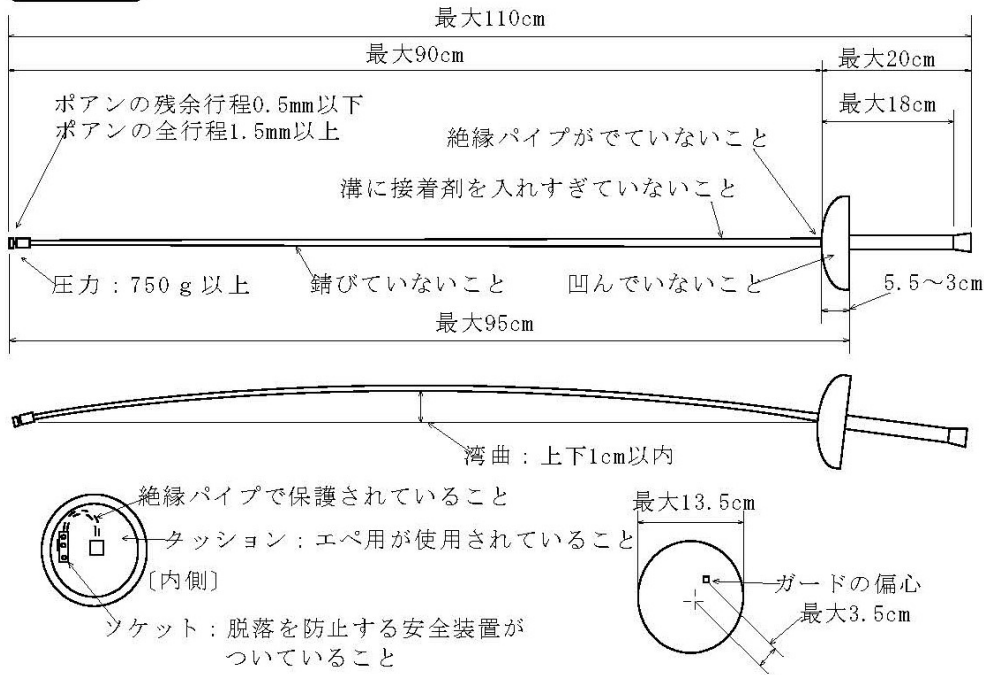


剣：フルーレ

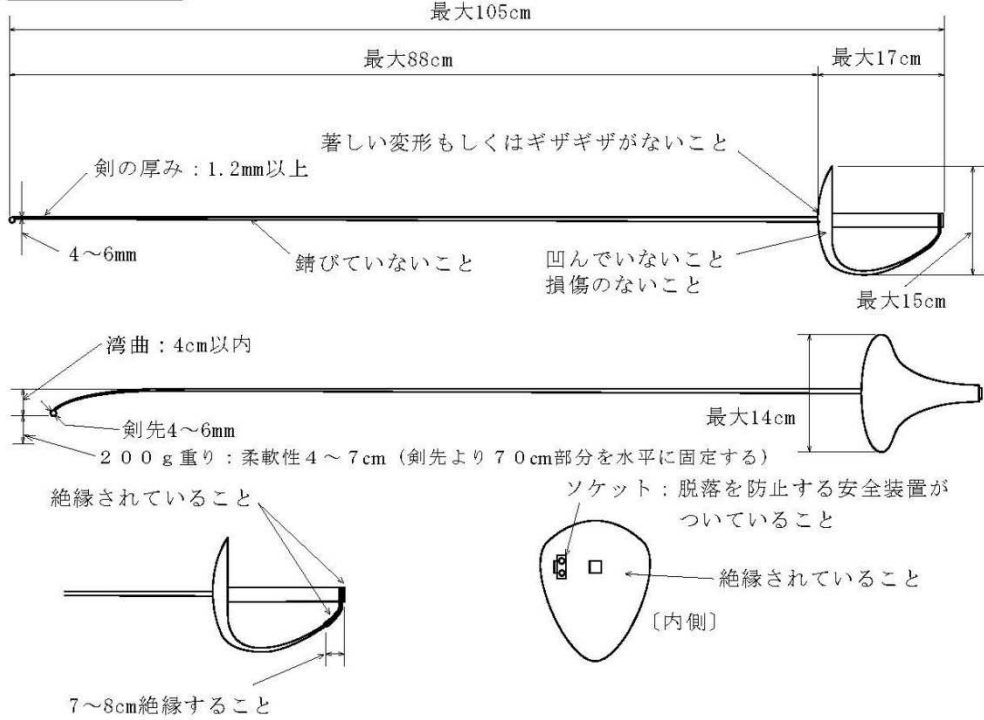
全重量：500g以下



剣：エペ 全重量：770g以下

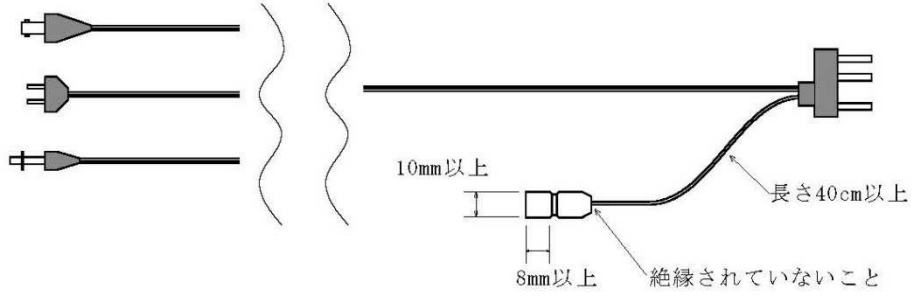


剣：サーブル 全重量：500g以下



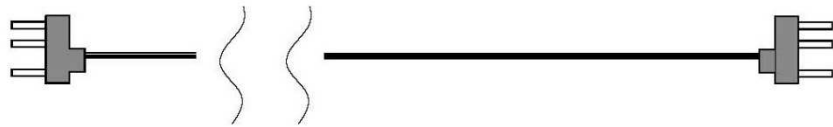
ポディーコード：フルーレ・サーブル

※断線、短絡、接触不良がないこと



ポディーコード：エペ

※断線、短絡、接触不良がないこと



平成29年度全国高等学校総合体育大会における
個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
平成29年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会
(山形県・宮城県・福島県・和歌山県)
平成29年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、平成29年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会(以下「県実行委員会」という。)及び平成29年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会(以下「会場地市町実行委員会」という。)は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果(記録)等の取扱い

- (1) 山形県実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書(以下「報告書」という。)に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 大会の肖像権の取扱いについては、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程に従うものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ先	
公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
平成29年度全国高等学校総合体育大会	
山形県実行委員会事務局	023-630-3232
宮城県実行委員会事務局	022-211-3604
福島県実行委員会事務局	024-521-8672
全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会	
和歌山県実行委員会事務局	073-441-2927